

マスコミでさえも この表現

(日刊ゲンダイ
2020/8/7)より



即退陣

国民が求めているのは 答弁や会見ではなく

すでにハッキリしているのだ。この男の限界と居座ることの国家的損失

逃げ回る首相に野党は国会に引きずり出そうとシヤカリキだが、虚言癖のペテン首相は何を聞いても無駄であるのは、過去のコロナ会見でも証明済み

空疎な二百代言はもうたくさん

朝日新聞政治部は「押し押さるべき相手は記者会見を奪つ行為につな者ではなく、質問から速答の原稿をプリントしたりかかぬす答認でさなげらるる安倍の方だ。」「その場で記者の質問に「その場で記者の質問に」答えず、事前に用意した原稿を一方的に読み上げ、首相は国会の追進だ。民主主義国家なら、記者会見と追進は呼べない。追加質問をすれば、腕をつかんで取

「重症者数や死者数は即出さずような状況ではない」「重症者数や死者数は即出さずような状況ではない」「重症者数や死者数は即出さずような状況ではない」

「重症者数や死者数は即出さずような状況ではない」「重症者数や死者数は即出さずような状況ではない」

「重症者数や死者数は即出さずような状況ではない」「重症者数や死者数は即出さずような状況ではない」

「重症者数や死者数は即出さずような状況ではない」「重症者数や死者数は即出さずような状況ではない」

広島・長崎での首相あいさつ 93%一致 怒る被爆者

「広島を長崎と言い換えただけ。被爆者を馬鹿にしている。中身のある内容が欲しい。首相はもっと丁寧に、自分の言葉で語りかけてほしい。」(川野浩一さん)と怒りを込めて訴えた。「被爆者に寄り添いながら」と言っているが具体的な行動を示していない。実態のない態度があいさつ文にも表れている(森滝春子さん)と非難している。

「我々の死を待っているのか」「黒い雨」原告 憤り

住民 84 人全員を「被爆者」と認めた画期的広島地裁判決の控訴断念を求めてきた原告に対し、国は控訴に踏み切った。地裁判決まで5年。戦後75年経ってやっと出された判決なのに、国は再び裁判で争う。平均年齢82歳、被爆者の死を待っているような国の姿勢だ。

臨時国会を直ちに開け コロナ対策でも・敵基地攻撃問題でも!

読売世論調査…内閣支持 37%、不支持は最高 54%